

陽南小学校学校だより
H30.2.28
第10号
発行者
校長 石坂 典久



松の丘だより

学校ホームページ
<http://www.ueis.ed.jp/school/yonan>
携帯電話・SPからもご覧になれます。
バーコードリーダー機能で読み
取ってご覧ください。



★学校マネジメント特集★

昨年末に保護者・地域の皆様にご協力いただきました、学校マネジメント全体アンケートの結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

※数値は、肯定的回答率を載せさせていただきました。(肯定的回答とは…「とても思う」、「まあ思う」の評価)

平成29年度「うつのみや学校マネジメントシステム」全体アンケートの肯定的回答割合前年度との比較表															別紙3 (単位:%)		
【宇都宮市立陽南小学校】																	
No.	質 問	児童生徒			保護者			教職員			地域住民			比較			
		H28	H29	△▼	H28	H29	△▼	H28	H29	△▼	H28	H29	△▼	H28	H29	△▼	
A1	・学校全体に活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である	91.7	87.7	-4.0 ▼	93.8	91.2	-2.5 ▼	100.0	96.8	-3.2 ▼	100.0	100.0	0.0 -	96.4	93.9	-2.4 ▼	
A2	・教職員は協力し、生徒のよいところを認め、教えるべきことを熱心に指導している	96.4	96.3	-0.1 -	90.4	88.1	-2.3 ▼	100.0	100.0	0.0 -	100.0	91.7	-8.3 ▼	96.7	94.0	-2.7 ▼	
A3	・生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している	79.6	78.1	-1.4 ▼	84.8	82.5	-2.3 ▼	100.0	74.2	-25.8 ▼	90.0	100	10.0 △	88.6	83.7	-4.9 ▼	
A4	・教職員は、分かりやすい授業や一人一人へのきめ細かな指導をしている	95.1	95.2	0.1 -	79.8	78.9	-0.9 -	100.0	100.0	0.0 -	100.0	100.0	0.0 -	93.7	93.5	-0.2 -	
A5	・学校は、いじめ対策を積極的に公表し、熱心に取り組んでいる。	96.8	96.2	-0.6 -	68.0	76.5	8.4 △	100.0	100.0	0.0 △	87.5	90.0	2.5 △	88.1	90.7	2.6 △	
A6	・学校の日課、授業、行事などの教育課程は、適切に実施されている	90.8	85.6	-5.2 ▼	96.9	96.5	-0.5 -	100.0	100.0	0.0 △	100.0	100	0.0 -	96.9	95.5	-1.4 ▼	
A7	・学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している			0.0	97.6	95.6	-2.1 ▼	100.0	96.8	-3.2 ▼	100.0	91.7	-8.3 ▼	74.4	71.0	-3.4 ▼	
A8	・学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている	89.6	86.0	-3.5 ▼	93.2	93.3	0.2 -	100.0	100.0	0.0 -	100.0	100.0	0.0 -	95.7	94.8	-0.8 -	
A9	・学校は、清掃が行き届き、荷物や備品などが整理整頓され、学習しやすい環境である	88.5	86.7	-1.8 ▼	93.1	91.6	-1.4 ▼	91.2	90.0	-1.2 ▼	80.0	100.0	20.0 △	88.2	92.1	3.9 △	
A10	・学校は、小学生や中学生が連携した取組を主体的に行っている		84.7			82.8			96.8			100			91.1		
A11	・生徒は、時と場に応じたあいさつをしている	87.9	88.3	0.5 -	69.7	64.5	-5.2 ▼	91.2	83.9	-7.3 ▼	80.0	83.3	3.3 ▼	82.2	80.0	-2.2 ▼	
A12	・生徒は、時と場に応じた言葉づかいをしている	76.8	74.0	-2.9 ▼	67.4	64.9	-2.5 ▼	79.4	74.2	-5.2 ▼	60.0	83.3	23.3 △	70.9	74.1	3.2 △	
A13	・生徒は、休み時間や放課後などに積極的に運動している	85.1	86.0	0.9 -	59.8	65.0	5.3 ▼	85.3	87.1	1.8 △	87.5	100	12.5 △	79.4	84.5	5.1 △	
A14	・生徒は好き嫌いなく給食を食べている	72.3	75.4	3.1 △	69.0	65.3	-3.7 ▼	64.7	87.1	22.4 △	77.8			70.9	75.9	5.0 △	
A15	・生徒は、授業中に進んで話し合い、分かりやすく発表するなど、積極的に学習している	90.4	89.1	-1.3 ▼	81.3	84.1	2.9 △	90.9	96.8	5.9 △	75.0	100	25.0 △	84.4	92.5	8.1 △	
A16	・生徒は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している	84.8	78.9	-5.9 ▼	82.6	80.7	-1.9 ▼	100.0	77.4	-22.6 ▼	100.0	83.3	-16.7 ▼	91.8	80.1	-11.8 ▼	
B1	児童は「安全」や「保健」の学習で、安全に行動すること・健康に害があること・やっばいではないことが分かって、正しいことをやろうとしている	91.7	90.8	-0.9 -	91.2	87.2	-4.0 ▼	94.1	93.5	-0.6 -				92.3	92.9	0.6 -	
B2	児童は、家庭学習の習慣が身に付いている	81.4	83.1	1.7 △	73.8	68.5	-5.3 ▼	84.8	90.3	5.5 △				80.0	79.9	-0.1 -	
B3	児童は、学校や家で、本を読んだり図鑑を見たりし、読書に親しんでいる	78.0	80.8	2.8 △	66.2	69.0	2.8 △	91.2	96.8	5.6 △				78.5	83.9	5.4 △	
B4	縦割り班活動では、上級生が下級生の面倒をよくみて、みんな楽しく活動している	87.4	91.2	3.8 △	91.9	90.9	-1.0 ▼	97.1	96.8	-0.3 -	87.5	100	12.5 △	91.0	94.7	3.7 △	
B5	児童は、休み時間や昼休みに進んで校庭で遊んでいる		81.0			92.3	92.3		100.0								
B6	児童は、給食で苦手な食べ物も、栄養を考え食べている		84.6			73.2	73.2		87.1			100.0					
△ △ △ 10%以上 UP △ △ 5～10% UP △ 1～5% UP - ±1% ▼ 1～5% DOWN ▼ ▼ 5～10% DOWN ▼ ▼ ▼ 10%以上 DOWN																	

△

-

▼

▼
▼▼
▼
▼

以上のアンケート結果を受けて以下のように考察しました。

(詳細は、3月末に学校ホームページ上において「平成29 宇都宮市立陽南小学校 学校評価書」として公表します)

総合的な評価※「小中一貫教育・地域学校圏」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

総合的にみると、学校運営の状況、教育活動の状況、健康・体力、学習、本校の特色・課題等の多くの事項について概ね数値目標を達成することができたが、肯定的回答が80%に達しなかったものや数値目標を達成しても昨年度より下回ったものなど、次年度への課題を残した。

【学校運営について】

- ・教職員は、学習や生活の様々な場面で児童を認め励ましたり、分かる授業のために指導法の工夫改善に努めたりしたが、さらに一人一人に寄り添い、自己有用感を高める努力が必要である。
- ・各学年で地域の方や教育支援ボランティアとともに体験的な活動を行ったり、外部講師を招いて出前講座を行ったりして、教育的効果を上げている。
- ・陽南地域学校圏小中5校で次年度より実施される「特別の教科 道徳」の研究を協同で行い、12月に市内の教職員に向けて研究授業の発表を行った。研究においては、小中の連携を図るとともに小学校同士の研究交流も深め、次年度の実施に向けて見通しをもつことができた。

【学習指導について】

- ・「ようなん授業・生活のきまり」の共通理解と指導の徹底を図り、落ち着いて話を聞く、進んで話合いに参加するなど基本的な学習態度の育成に努めていくとともに、新学習指導要領に沿った「互いに学び合う」学習も積極的に進めていく。
- ・陽南地域学校圏協同で作成した「家庭学習のヒント集」の活用を図り、学年や自分に合った家庭学習を進んで行う態度の育成に努める。

【児童指導について】

- ・あいさつ・言葉づかいについての肯定的な回答が、児童、保護者、教職員ともに大きく目標を下回っている。和やかな人間関係の形成を土台に、その場にあったあいさつやめくもりのある言葉づかいを教職員が率先して行うとともに、家庭や地域と協力してより良い言語環境を整え、児童の豊かな言語を育てていきたい。
- ・児童が互いの良いところや行いを認め合う「きらりカード」の活用促進を図るとともに、さらに善行についての表彰を行うことによって自己有用感を高める取組を行っていく。

【健康体力・食育について】

- ・児童は休み時間等、校庭で元気に外遊びを行い、体を動かしている。体を十分に動かす気持ちよさを通して運動への意識へと高めるとともに、ルールを守って仲間と運動する楽しさを通してより良い人間関係の形成に努めたい。
- ・給食では、栄養教諭を中心とした指導のもと、好き嫌いがあっても苦手な食材でも少しずつ食べようとする意識が育ってきている。継続して指導するとともに児童の変容等を保護者に伝え、家庭と協力を図っていく。

【特色ある学校づくり「本・人・自然とのふれあい」について】

- ・多読賞の表彰などを通して、児童の読書への意欲が高まってきている。また、読み聞かせボランティアによる朝の読書活動にも積極的な態度で臨んでいる。さらに本とふれ合う時間を増やすため、家庭との連携を深め「家読」の活性化を図っていききたい。
- ・縦割り班活動では異学年交流が図られ、特に上級生が下級生を優しくめんどうを見る姿が見られた。また、地域のお年寄りとのふれ合う機会もあり、児童は人とのふれ合いを心の糧としている。より交流を深めていくことで、より良い人間関係を築くコミュニケーション力を育てていきたい。
- ・陽南の森など広い校庭を生かした生活科や総合的な学習の時間などの自然とふれ合う体験的な活動を推し進め、四季や動植物の変化を感じる豊かな心の育成を図る。

学校関係者評価

○学校運営の状況においては全ての項目について、十分に数値目標を達成することができたものの、教育活動の状況においては児童の言葉づかいやあいさつ、授業中における学習態度や家庭学習などの項目について肯定的割合が目標数値を下回った。

○アンケートへの自由記述や学校評価についての話合いにおいては、以下のような意見が述べられている。

- ・登下校などの様子からは、上級生が下級生の面倒をよく見て、みんなで楽しく活動していることが分かる。
- ・児童の様々な問題に学校が組織的に取り組んでいる姿勢が感じられる。
- ・あいさつ・言葉づかいについては、学校・家庭・地域が互いに協力して取り組んでいく必要がある。

○今後も本校の学校運営の状況、教育活動の状況、健康・体力、学習、本校の特色などについて積極的に公表し、保護者や地域の理解が深まるように努める。また、地域や保護者からの声を学校運営に反映し、改善を図り、家庭・地域と連携した教育活動の充実に努める。

まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校圏」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

○今後も、本校の学校運営の状況、教育活動の状況、健康・体力、学習、本校の特色などについて積極的に公表しながら、開かれた学校づくりに努め、今年度の取組を継続・発展させながら、学校と保護者、地域が協力・連携を図り、地域に信頼される学校づくりを推進する。

◇次年度に向けての方向性

「安心と楽しさのある学校づくり」「ともに伸びる学校づくり」「家庭や地域から愛される学校づくり」の理念を継続し、以下の学校像を目指して全職員が学校経営に参加しながら取り組んでいく。

《確かな学力を育む学校》

- | | |
|-------------|------------------------|
| ○教師の授業力の向上 | 校内研修の充実、分かるできる授業の研究・実践 |
| ○基本的学習習慣の定着 | 「ようなん授業・生活のきまり」の徹底 |
| ○家庭学習の習慣化 | 家庭学習のしおりを活用した家庭との連携強化 |

《豊かな心を育む学校》

- | | |
|----------------|---|
| ○人権意識の向上 | 人権週間・いじめゼロ集会の工夫、教育相談の充実、道徳教育の充実
教職員によるいじめの早期発見・迅速な組織的対応 |
| ○基本的生活習慣の定着 | 「ようなん授業・生活のきまり」の徹底 |
| ○あいさつの定着 | 家庭・地域と連携したあいさつ運動の推進、教師の率先垂範 |
| ○場に応じた言葉づかいの定着 | 学級活動及び道徳教育の充実、言語環境の充実 |
| ○読書習慣の定着 | 読書指導の充実（読書週間・読書集会）、読み聞かせの継続、市図書館との連携
読み聞かせの継続（ボランティア・教師）、家庭の協力を得た家読の推進 |

《健康な身体を育み安全な学校》

- | | |
|---------------|--|
| ○運動習慣の定着 | 運動意欲の向上を図る工夫（業間・休み時間の運動促進、チャレンジ種目の設定、児童主体の運動イベントの企画・実践） |
| ○好ましい食習慣の定着 | 食育指導の推進及び家庭との連携（給食だより・食育ファイル、お弁当の日振り返りカードの活用）、栄養教諭による個別面談の充実 |
| ○安全に行動できる能力育成 | 警察や消防署、学校薬剤師と連携した授業の充実（避難訓練、交通安全教室、防犯教室、薬物乱用防止教室、喫煙防止教育、自転車免許講習、SNSやスマホ・携帯電話についての講座など） |